第３号様式（第４条の２関係）（平27国交令84・全改、令元国交令20・一部改正）

（日本産業規格Ａ列４番）

第3号様式（第4条の2関係）

海技免許限定解除（変更）申請書

海技免許に係る履歴限定・能力限定について、解除（変更）を受けたいので関係書類を添えて申請します。

海技免状の種類	
① 免状番号	「0」も省略せず記入して下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

② 申請者氏名	小文字 漢字		
	カタカナ		
	（注1）長音は1マスあけて記入して下さい。 （注2）全て力タカナの大文字で記入し、小文字に当たる文字については、前上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。 （注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。	例：ジュン → ジ ユ ン	
	番号		現住所 〒 TEL （　　）

③ 生年月日	該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内に、コード番号を記入して下さい。	年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁）	④ 性別
	平成 昭和 大正 明治 西暦	年 月 日	該当する枠内にコードを記入して下さい。 男 女

⑤ 本籍の都道府県名	（漢字） 都道府県	⑥ 国籍	該当する枠内に×印を記入して下さい。 日本 外国 / その他の国籍はコード番号を記入して下さい。

⑦ 乗船履歴	第3条第1項第3号に規定する乗船履歴	航海	3月以上	総トン数20トン以上の船舶における船舶機関履歴（船長（機関長）又は一等航海士（一等機関士）として1年以上乗船履歴を有し、かつ、2年以上の乗船履歴のある場合は、3年以上・特例に記入して下さい。）	航海 1年以上 2年以上・特例
		機関	3月以上		港湾 1年以上 2年以上 3年以上・特例

該当する枠内に×印を記入して下さい。

⑧ 申請年月日	月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。 月 日	※⑨ 能力限定（航海のみ）	

〔注意〕
1. 履歴限定・能力限定解除・変更手数料は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 紛失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

※⑩ 免状交付年月日	年 月 日	※⑪ 免状返納の有無	有 無